



9月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



●新型コロナウイルス感染症対策として9:00～12:00での予約制となっています。詳細等は各子育て支援センターまでお問い合わせください。

※19日(月)、23日(金)は祝日のためお休みです。

すまいるひろば ☎22-8099

宝田こどもセンター 平日9:00～12:00

1日(木) ふれあい遊び
5日(月)～8日(木) 絵本の読み聞かせ
12日(月)～15日(木) 敬老の日のプレゼント作り
20日(火)～22日(木) 身体計測
26日(月)～29日(木) おさかな釣りで遊ぼう!
※毎週水曜日は行事の代わりに園庭開放(10:30～11:00)をします。
※毎週金曜日は、行事はありません。

ふれあいひろば ☎28-1725

橘こどもセンター 平日9:00～12:00

1日(木)～9日(金) お月見の壁面飾りを作ろう
13日(火)～16日(金) おはなしだいすき
20日(火)～22日(木) 身体計測
27日(火)～30日(金) げんきに体操をしよう
※毎週月曜日は、行事はありません。

ひだまりひろば ☎36-2241

新野こどもセンター 平日9:00～12:00

5日(月)～9日(金) ふれあいあそび
12日(月)～16日(金) お話なーに?
20日(火)～22日(木) 身体計測
26日(月)～30日(金) 手作り楽器で遊ぼう

にこにこひろば ☎42-0720

今津こどもセンター 平日9:00～12:00

1日(木)～2日(金) 絵本の読み聞かせ
5日(月)～9日(金) 園庭開放
12日(月)～16日(金) 身体計測
20日(火)～30日(金) 新聞紙で遊ぼう

なかよしひろば ☎21-2002

平島こどもセンター 平日9:00～12:00

6日(火)～9日(金) ふわふわであそぼう
13日(火)～22日(木) 身体計測
27日(火)～30日(金) おはなしのしいな
※毎週月曜日は、行事はありません。

みんなのひろば ☎44-5059

岩脇こどもセンター 平日9:00～12:00

1日(木)～2日(金) 防災のおはなし
5日(月)～9日(金) 身体計測
12日(月)～16日(金) つくってあそぼう
20日(火)～22日(木) おはなしを聞こう
26日(月)～30日(金) 楽器遊び
※毎日11:00～お話しタイムです。

つどいの広場・すくすくin阿南

子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30～11:30

日程 14日(水) 桑野公民館
21日(水) 加茂谷公民館
28日(水) 福井公民館

※ひまわり会館すこやかルームは 2日(金)、6日(火)、9日(金)、16日(金)、20日(火)、27日(火)
園 こども課 ☎22-1593

親子の絆づくり「赤ちゃんがきた!」(BP1プログラム)参加者募集

対象 生後2カ月～5カ月までの第1子のお子さんとお母さん

(令和4年4月～7月生まれのお子さん)
日時 9月15日(木)、22日(木)、29日(木)、10月6日(木)
各回10:00～12:00
(週1回の4回連続講座)

場所 ひまわり会館1階 健康ルーム

定員 5～10組(先着順)

参加費 無料

持参物 バスタオル・おくるみなど(赤ちゃんを寝かせる敷物)、ミルク・オムツ・着替えなど(赤ちゃんのお世話に必要な物)、母子健康手帳など

※要申込。BP1プログラム申し込みフォームからお申し込みください。



園 保健センター

☎22-1590 FAX22-1894

家庭児童相談、児童虐待相談

主に18歳未満の児童を対象に心身の発達に関すること、家庭での教育問題、学校生活での心配事、児童虐待に関することなどの相談専用電話を開設しています。

直通電話 ☎22-0765

受付日時 月～金曜日(祝日を除く)
9:00～16:00

園 こども相談室 ☎22-1677

おひさまひろば

平日 9:00～12:00 13:00～16:00



●毎日予約制。

行事予定

12日(月)～16日(金) 敬老の日のプレゼント作り(15日(木)除く)

14日(水) お誕生日会

20日(火)～26日(月) 発育計測

27日(火)～29日(木) 運動会ごっこ

30日(金) おはなしコロリン

園 阿南市子育て家庭支援センター

羽ノ浦町明見295番地1 ☎44-2205

子育て一言メモ

— 家族で取り組む防災活動 —

今年1月の政府の発表によると、南海トラフ巨大地震は、今後40年以内に約90%の確率で発生するといわれています。阿南で生活する私たちにとって防災への取組は必須であり、ふだんの生活の中から、おひさまと防災について共に考える時間をとることは大切です。

①非常用持ち出し袋の準備

災害発生直後は、支援物資が届くまで時間がかかることを想定し、最低3日分の水と食料の備えが必要です。この3日間のために、何が必要か話し合ってみましょう。おひさまにも自分用の袋を用意すると、いろいろなアイデアが出ます。子供用の袋の総重量は2kg程度が適切といわれています。

②楽しくローリングストック

備蓄品を消費しながら保存することを「ローリングストック」といいます。備蓄した缶詰やカップ麺を家族で食べることも、防災活動の一環です。

③家族の避難ルール

家族で災害ハザードマップを見ながら、災害発生時にはどこに避難するか、安否や居場所を知らせる方法をどうするかなど、話し合ってみましょう。

④散歩で防災

おひさまと散歩しながら、避難経路の確認をしてみましょう。こういった機会に、近所の人とあいさつを交わすことで、顔の見える関係づくりができ、災害時の共助にもつながります。

学校教育課